

2024年3月期

# 決算説明資料

2024年5月13日



証券コード  
6638



**UJV100-160Plus**



**JFX600-2531**

捺染顔料転写システム

**TRAPIS**

Transfer Pigment System



**3DUJ-2207**

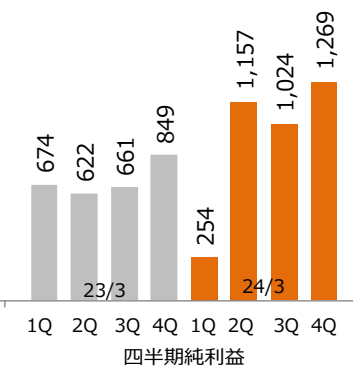
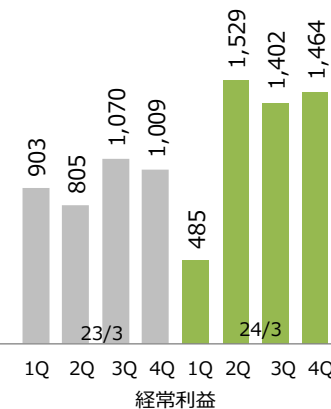
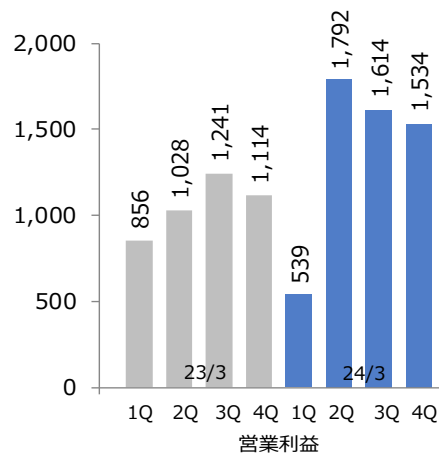
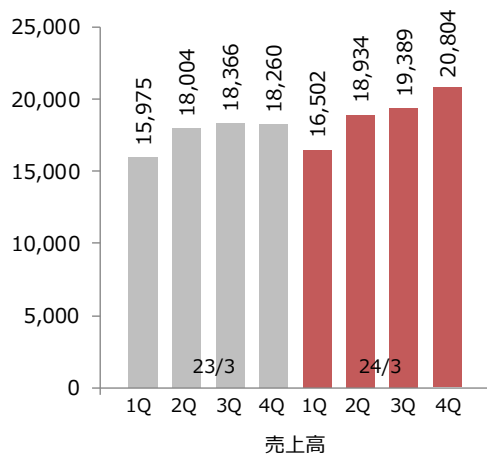
## 2024年3月期 連結業績

- ❖ 第4四半期・通期実績
- ❖ 2025年3月期 通期予想

# 連結業績ハイライト (2024年3月期 4Q)



(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期				
	4Q実績	売上高 比率	4Q実績	売上高 比率	前年同期比増減		
					金額	率	率(除為替)
■ 売上高	18,260	-	20,804	-	+2,544	+13.9%	+6.0%
■ 営業利益	1,114	6.1%	1,534	7.4%	+420	+37.7%	-
■ 経常利益	1,009	5.5%	1,464	7.0%	+454	+45.0%	-
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	849	4.7%	1,269	6.1%	+420	+49.5%	-
為替レート (期中平均)	米ドル 132.32円	-	148.60円	-	+16.28円	+12.3%	-
	ユーロ 142.07円	-	161.30円	-	+19.23円	+13.5%	-



# 連結業績のポイント (2024年3月期 4Q)



## ■ 4Q売上高

- 前年同期比 2,544百万円の増収( +14%、内為替影響 +1,452百万円)、社内計画比下振れ
- 各エリアで大型展示会への出展、ミニ展戦略、個別商談の獲得・クロージングに精力的に取り組んだ
- 為替のプラス影響があるなか、TAは新製品DTF(Direct to Film)機TxF150が好調を維持し大幅増収、SGも各エリアで販売が堅調で大幅増収、前年同期が高水準な販売だったIPは前年同期並、同じくFAは減収
- 北米は2Q以降堅調な販売が継続、欧州も景気停滞影響を受けながらも販売が回復、いずれも為替のプラス影響もあり大幅増収、日本及びアジア・オセアニアも好調を維持し増収
- 社内計画に対しては、スエズ・パナマ運河の運航制限による輸送リードタイム長期化影響等により、未達

## ■ 4Q営業利益

- 前年同期比 420百万円の増益( +38%、内為替影響 +831百万円)、社内計画比上振れ
- 売上原価率は、改善。3Qまで減少してきた海上輸送コストが上昇した一方、前期に調達した高コスト部材を使用した製品の販売による影響の漸減や、販売価格見直しを適切に進めてきた効果等による。販管費は、事業活動の活発化に伴い増加したものの、売上高比率の伸びを抑制。為替の円安効果も加わり、大幅増益

## ■ 4Q末バランスシート

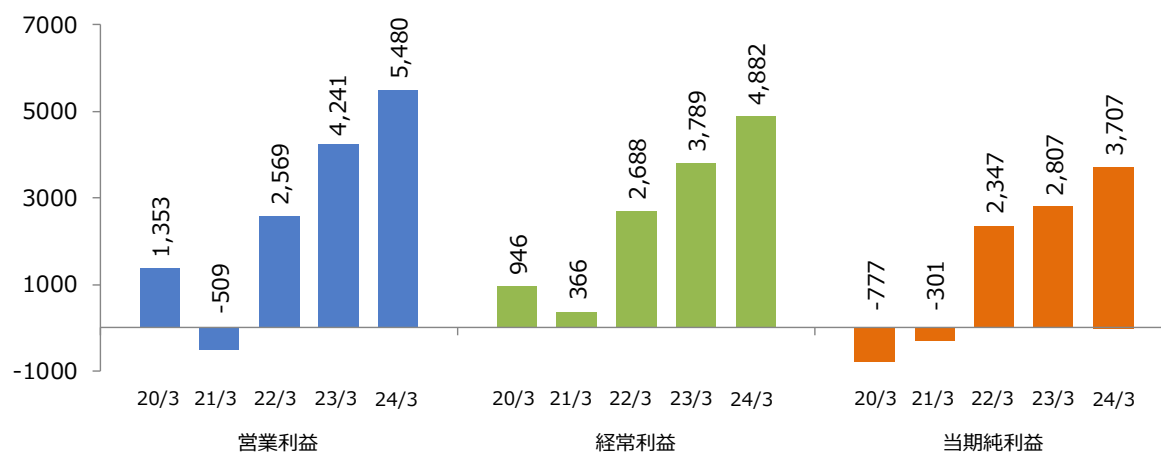
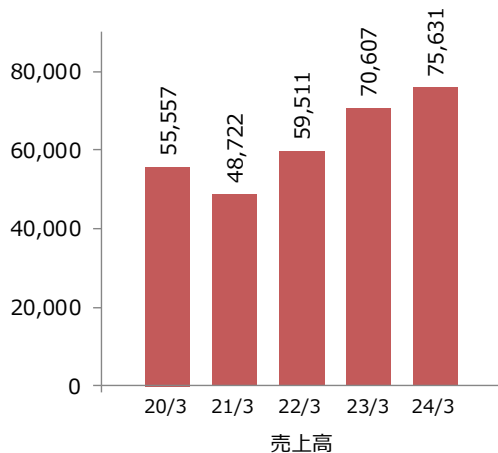
- 重点指標のCCC\*は、販売拡大、売掛債権回収早期化、在庫削減活動等を進め、前期末比で大幅改善  
2023/3/末:5.27月→6/末:6.09月→9/末:5.16月→12/末:4.69月→2024/3/末:4.51月

\*CCC : Cash Conversion Cycle

# 連結業績ハイライト (2024年3月期 通期)



(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期						
	通期実績	売上高 比率	通期実績	売上高 比率	前期比増減			前回予想	前回予想比 増減額
					金額	率	率(除為替)		
■ 売上高	70,607	-	75,631	-	+5,024	+7.1%	+2.2%	76,800	-1,168
■ 営業利益	4,241	6.0%	5,480	7.2%	+1,239	+29.2%	-	4,840	+640
■ 経常利益	3,789	5.4%	4,882	6.5%	+1,092	+28.8%	-	4,280	+602
■ 親会社株主に帰属する 当期純利益	2,807	4.0%	3,707	4.9%	+900	+32.1%	-	3,160	+547
為替レート (期中平均)	米ドル	135.48円	144.62円	-	+9.14円	+6.7%	-	142.47円	+2.15円
	ユーロ	140.97円	156.79円	-	+15.82円	+11.2%	-	152.71円	+4.08円



# 営業利益増減要因 (23/3期 vs 24/3期)

## 【通貨別影響額】

USD / 135.48円 → 144.62円	+636
EUR / 140.97円 → 156.79円	+1,239
CNY / 19.75円 → 20.14円	-50
TRY / 7.65円 → 5.51円	-296
BRL / 26.28円 → 29.30円	+165
その他 (AUD、IDR等)	+194
合計	+1,889

## 【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高 3,443 - 売上原価 788 - 販管費 766 = 営業利益 1,889

## 【売上原価率増減要因】

前期に調達した高コスト部材を使用した製品の販売が継続したものの、輸送コストの減少や、コスト上昇に対応するための販売価格見直しを進めてきた効果等により改善

## 【販管費増減の要因】

人件費	+696
研究開発費	+318
販売促進費	+264
支払手数料	+258
旅費交通費	+189
賃借料	+180
その他	+273
合計	+2,177

(単位：百万円)

① 為替影響

② 売上高増減影響

③ 売上原価率増減影響

④ 販管費増減影響

1,889

636

891

-2,177

4,241

営業利益  
(23/3期)

売上原価率  
59.7%  
↓  
58.5%  
(-1.2pt)

販管費率  
34.3%  
↓  
36.6%  
(+2.3pt)

5,480

営業利益  
(24/3期)

営業利益 +12億39百万円

# 市場別売上高 (2024年3月期 4Q)



(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期				
	4Q実績	構成比率	4Q実績	前年同期比増減			構成比率
				金額	率	率(除為替)	
■ S G 市場向け	7,133	39.1%	7,967	+833	+11.7%	+1.8%	38.3%
■ I P 市場向け	5,370	29.4%	5,340	-29	-0.6%	-7.0%	25.7%
■ T A 市場向け	1,508	8.3%	2,807	+1,299	+86.2%	+70.2%	13.5%
■ F A 事業	1,326	7.3%	1,181	-145	-10.9%	-10.5%	5.7%
■ そ の 他	2,922	16.0%	3,508	+586	+20.1%	-	16.9%
合 計	18,260	100.0%	20,804	+2,544	+13.9%	+6.0%	100.0%

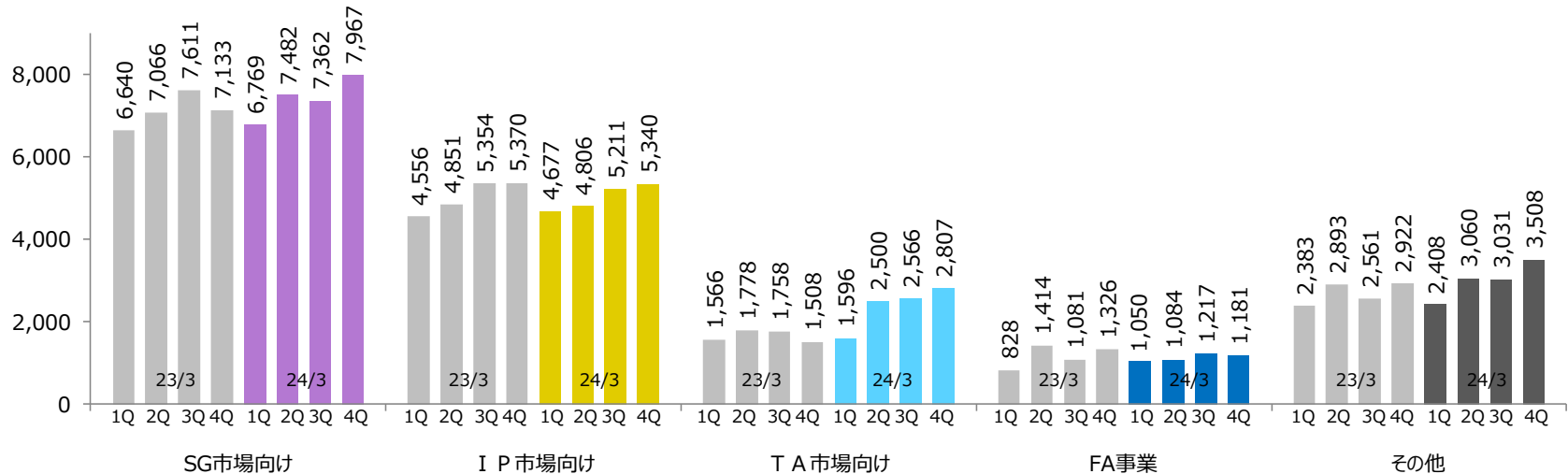
- SG市場向け: 本体はフラグシップモデル、ミドルレンジモデルに加え、UVインクモデルが新製品・既存製品ともに堅調、インク販売も堅調で、為替のプラス影響もあり大幅増収
- IP市場向け : インクの販売が好調に推移するなか、本体が高水準な販売であった前年同期との比較では減少したものの、為替のプラス影響が加わり前年同期並
- TA市場向け : 当期から投入した新製品のDTF機が先進国を中心に好調な販売が継続、同じく当期から販売開始した高速昇華転写モデルも着実に立ち上がり、インクの販売も好調に推移し、大幅な増収
- FA事業 : 基板実装装置や半導体製造装置の販売は増加したものの、台湾特定顧客向けの販売が前年同期比で減少した基板検査装置に加え、FA装置、金属加工の販売が減少し、減収

# 市場別売上高 (2024年3月期 通期)



(単位：百万円)	2023年3月期	
	通期実績	構成比率
SG市場向け	28,451	40.3%
IP市場向け	20,132	28.5%
TA市場向け	6,611	9.4%
FA事業	4,650	6.6%
その他	10,760	15.2%
合計	70,607	100.0%

通期実績	2024年3月期			構成比率	前回予想	前回予想比増減額
	前期比増減					
	金額	率	率(除為替)			
29,581	+1,129	+4.0%	-1.7%	39.1%	29,993	-412
20,036	-96	-0.5%	-5.1%	26.5%	20,941	-905
9,471	+2,859	+43.2%	+35.5%	12.5%	10,175	-703
4,533	-116	-2.5%	-2.5%	6.0%	5,221	-687
12,009	+1,248	+11.6%	-	15.9%	10,468	+1,540
75,631	+5,024	+7.1%	+2.2%	100.0%	76,800	-1,168





# エリア別売上高 (2024年3月期 4Q)



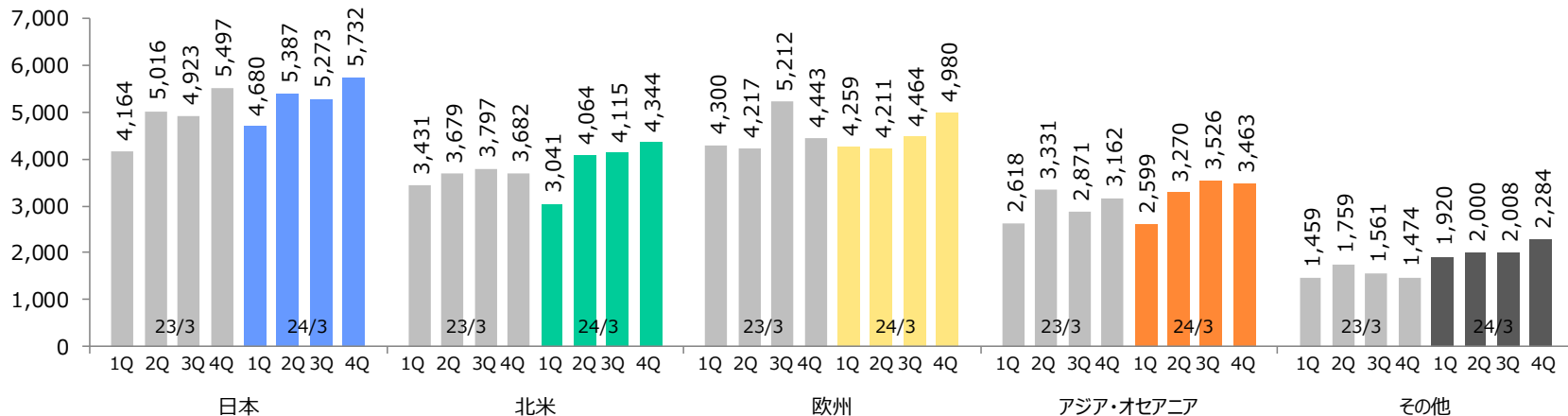
(単位：百万円)	2023年3月期			2024年3月期			
	4Q実績	構成比率	4Q実績	前年同期比増減		構成比率	
				金額	率		
■ 日本	5,497	30.1%	5,732	+235	+4.3%	27.6%	
■ 北米 (現地通貨 / \$)	3,682 27.8M	20.2% -	4,344 29.2M	+661 +1.4M	+18.0% +5.0%	20.9% -	
■ 欧州 (現地通貨 / €)	4,443 31.2M	24.3% -	4,980 30.8M	+536 -0.3M	+12.1% -1.3%	23.9% -	
■ アジア・オセアニア	3,162	17.3%	3,463	+300	+9.5%	16.6%	
■ その他	1,474	8.1%	2,284	+810	+54.9%	11.0%	
合計	18,260	100.0%	20,804	+2,544	+13.9%	100.0%	

- 日本:全体では着実に増収。SGは本体・インクとも好調な販売、TAも新製品が好調でインクも含め大幅な販売増、IPは本体は販売減となったもののインクは好調を維持、FAは前年同期並
- 北米 :為替のプラス影響もあり大幅増収。TAの販売が大幅に伸長しSGも堅調、IPは本体がバックオーダー解消に伴う高水準な販売だった前年同期との比較で減少したもののインクは堅調
- 欧州 :本体販売はIPが減少の一方、TAが大幅に伸びSGも堅調、インク販売は各市場向けとも堅調、現地通貨ベースで若干の減収にまで回復し底打ちの兆し、為替のプラス影響が加わり大幅増収
- A・O :台湾向けFAは販売減の一方、中国が前年同期から大幅な回復、インド、タイ、フィリピン等も好調な販売

# エリア別売上高 (2024年3月期 通期)



(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期					
	通期実績	構成比率	通期実績	前期比増減		構成比率	前回予想	前回予想比増減額
				金額	率			
■ 日本	19,602	27.8%	21,074	+1,471	+7.5%	27.9%	21,728	-654
■ 北米 (現地通貨 / \$)	14,590	20.7%	15,566	+975	+6.7%	20.6%	15,638	-72
	107.6M	-	107.6M	-0.0M	-0.1%	-	111.1M	-3.5M
■ 欧州 (現地通貨 / €)	18,174	25.7%	17,916	-257	-1.4%	23.7%	19,490	-1,574
	128.9M	-	114.2M	-14.6M	-11.4%	-	131.2M	-17.0M
■ アジア・オセアニア	11,983	17.0%	12,860	+876	+7.3%	17.0%	12,633	+227
■ その他	6,255	8.9%	8,214	+1,958	+31.3%	10.9%	7,309	+905
合計	70,607	100.0%	75,631	+5,024	+7.1%	100.0%	76,800	-1,168



# 要約貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位：百万円)		2023年 3月31日	2024年 3月31日	増減額	増減率
資産 の 部	現金及び預金	10,485	17,365	6,879	65.6%
	受取手形及び売掛金(※1)	12,303	14,105	1,802	14.6%
	たな卸資産	28,015	24,961	△ 3,053	△10.9%
	その他流動資産	2,888	2,334	△ 553	△19.2%
	流動資産合計	53,692	58,766	5,074	9.5%
	有形固定資産	12,011	12,535	523	4.4%
	無形固定資産	911	1,040	128	14.1%
	投資その他の資産	3,174	3,376	202	6.4%
固定資産合計	16,097	16,951	854	5.3%	
合計	69,789	75,718	5,928	8.5%	
負債 ・ 純 資産 の 部	支払手形及び買掛金(※1)	9,103	8,862	△ 241	△2.7%
	短期借入金(※2)	21,525	21,705	179	0.8%
	その他流動負債	9,515	10,945	1,430	15.0%
	流動負債合計	40,144	41,513	1,368	3.4%
	長期借入金	5,476	4,887	△ 588	△10.8%
	その他固定負債	2,112	1,927	△ 185	△8.8%
	固定負債合計	7,589	6,814	△ 774	△10.2%
負債合計	47,733	48,327	593	1.2%	
純資産合計	22,056	27,390	5,334	24.2%	
合計	69,789	75,718	5,928	8.5%	

## ❖ 資産の部 +5,928

- ・ 流動資産 (+5,074)  
→現金及び預金の増加等
- ・ 有形固定資産 (+523)  
→建物及び構築物の増加等
- ・ 投資その他の資産 (+202)  
→繰延税金資産の増加等

## ❖ 負債の部 +593

- ・ 流動負債 (+1,368)  
→支払手形及び買掛金の減少等  
→短期借入金の増加等
- ・ 固定負債 (△774)  
→長期借入金の減少等

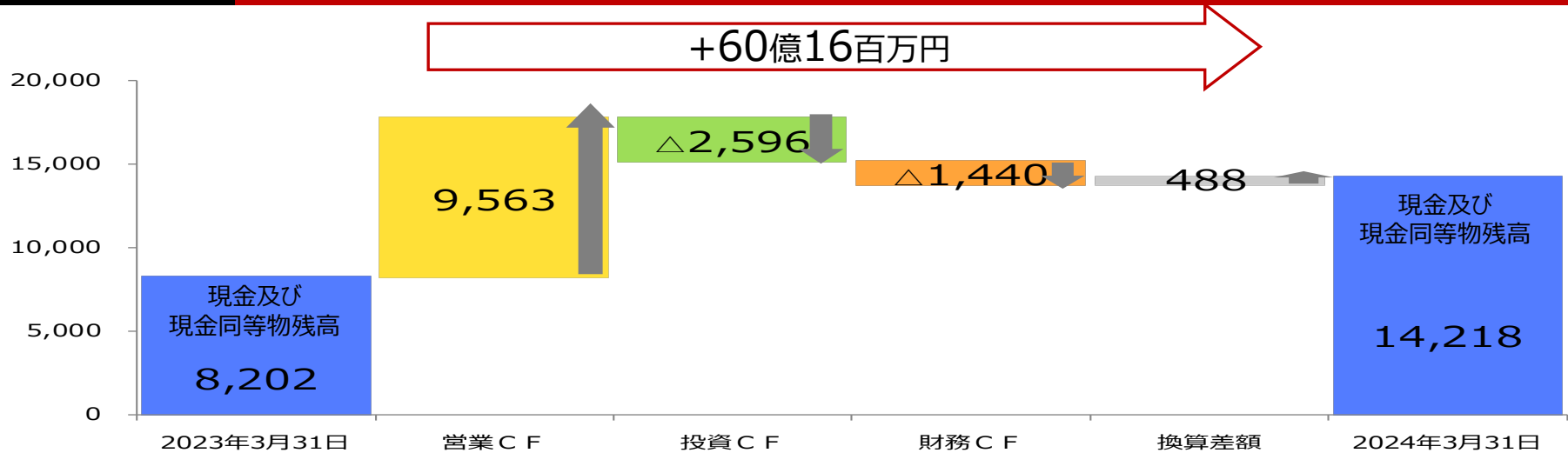
## ❖ 純資産の部 +5,334

- 利益剰余金の増加等

(※1) 電子記録債権、電子記録債務を含む

(※2) 1年内返済予定長期借入金を含む

# キャッシュ・フロー (2024年3月期 通期)



## 営業キャッシュ・フローの状況

EBITDA (※)	7,317
運転資金増加	4,000
税金、利払等	△ 1,754
<b>合計</b>	<b>9,563</b>

## 投資キャッシュ・フローの状況

定期預金の収支	△ 824
固定資産の取得	△ 2,094
その他	322
<b>合計</b>	<b>△ 2,596</b>

## 財務キャッシュ・フローの状況

短・長期借入金収支	△ 452
配当金支払	△ 574
その他	△ 412
<b>合計</b>	<b>△ 1,440</b>

(※) 利払前、税払前、償却前の営業利益

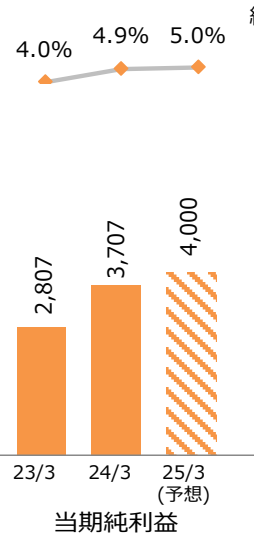
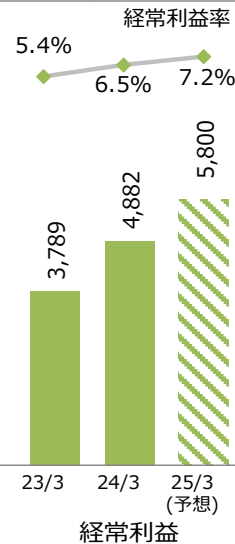
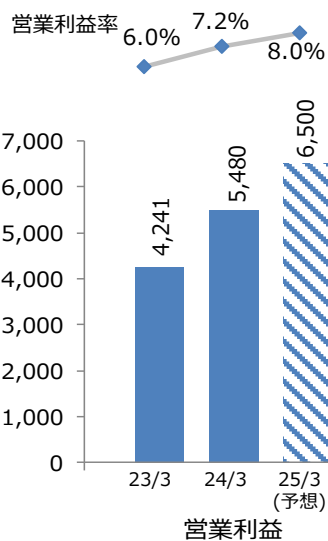
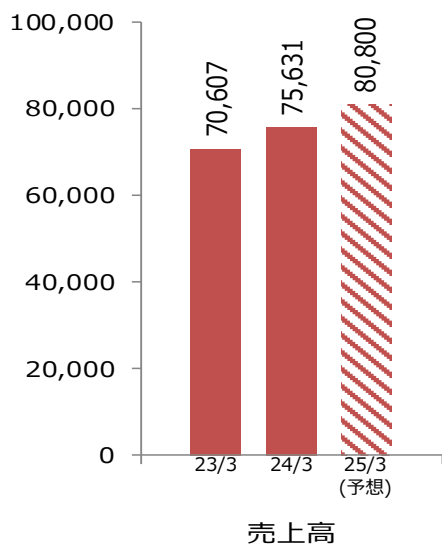
## 2024年3月期 連結業績

- ❖ 第4四半期・通期実績
- ❖ 2025年3月期 通期予想

# 連結業績予想ハイライト (2025年3月期)



(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期									
	通期実績	売上高比率	上期予想	売上高比率	下期予想	売上高比率	通期予想	売上高比率	前期比増減			
									金額	率	率(除為替)	
■ 売上高	75,631	-	39,200	-	41,600	-	80,800	-	+5,168	+6.8%	+9.5%	
■ 営業利益	5,480	7.2%	3,000	7.7%	3,500	8.4%	6,500	8.0%	+1,019	+18.6%	-	
■ 経常利益	4,882	6.5%	2,600	6.6%	3,200	7.7%	5,800	7.2%	+917	+18.8%	-	
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	3,707	4.9%	1,650	4.2%	2,350	5.6%	4,000	5.0%	+292	+7.9%	-	
為替レート	米ドル	144.62円	-	138.00円	-	138.00円	-	138.00円	-	-6.62円	-4.6%	-
(期中平均)	ユーロ	156.79円	-	150.00円	-	150.00円	-	150.00円	-	-6.79円	-4.3%	-



## ■ 連結業績予想の前提

- ① 売上高は、不安定な世界経済や、中東情勢の悪化に伴う海上輸送リードタイム長期化等の影響を受ける見通しの一方、営業活動のさらなる強化による既存製品の販売拡大と、顧客のニーズを捉えた新製品の投入を進め、SG、IP、TAの各市場向け及びFA事業で、増収の見通し
- ② 地域別では、国内及びアジア・オセアニアに加え、前期に景気停滞の影響を大きく受けた欧州で販売拡大を見込むとともに、底堅い景気拡大が継続する北米も含め、全エリアで増収を見込む
- ③ 営業利益は、売上原価率が、海上輸送コストの上昇を織り込む一方で、前期に高コスト部材を使用した製品の販売が進んだことから、改善を見込む。販売管理費は、事業活動の拡大に伴い費用は増加するものの、売上高比率は前期並みを見込む。以上により、増益の見通し
- ④ 為替レートの前提はUSD:138円/EUR:150円で設定

- 2024年度グループ経営方針を「進化する」と定め、売上高を伸ばしつつ2025年度までに営業利益率10%を達成する「Mimaki V10」の目標達成に向け、今までの課題を踏まえ新しい次世代のミマキに向けて進化を遂げる1年とすることを目指して、全社をあげて取り組む

# 営業利益増減要因

(24/3期 実績 vs 25/3期 予想)



## 【通貨別影響額】

USD / 144.62円 → 138.00円	-516
EUR / 156.79円 → 150.00円	-573
CNY / 20.14円 → 21.00円	-110
TRY / 5.51円 → 4.90円	-105
THB / 4.11円 → 4.00円	-31
その他 (AUD、IDR等)	-89
合計	-1,427

## <為替感応度 (1円/年)>

	売上高	営業利益
USD	152	78
EUR	126	84

## 【売上原価率増減の要因】

海上輸送コストの上昇を織り込む一方で、前期に高コスト部材を使用した製品の販売が進んだことから、改善を見込む

## 【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高 -2,036 - 売上原価 -188 - 販管費 -420 = 営業利益 -1,427

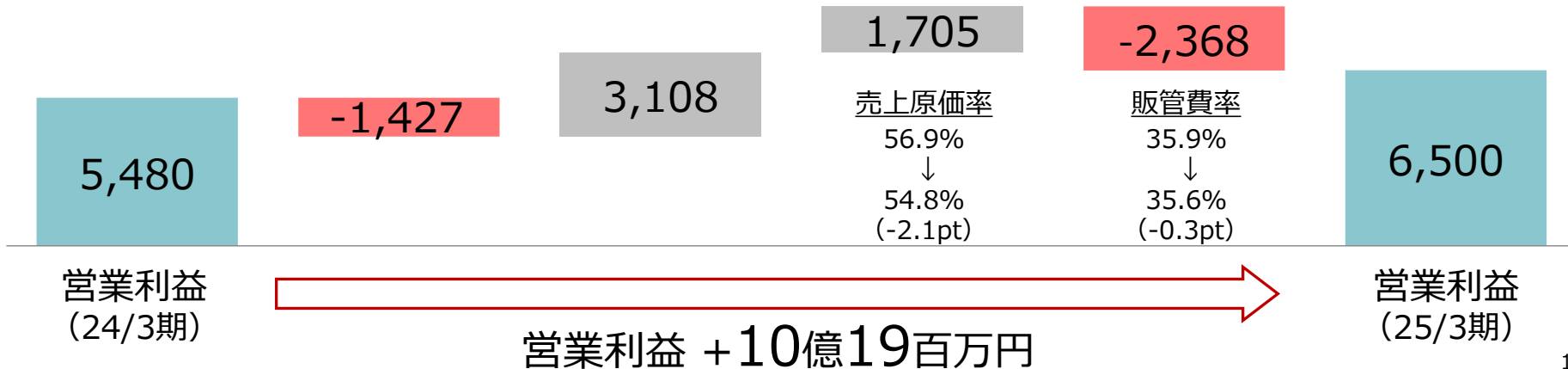
(単位：百万円)

① 為替影響

② 売上高増減影響

③ 売上原価率増減影響

④ 販管費増減影響

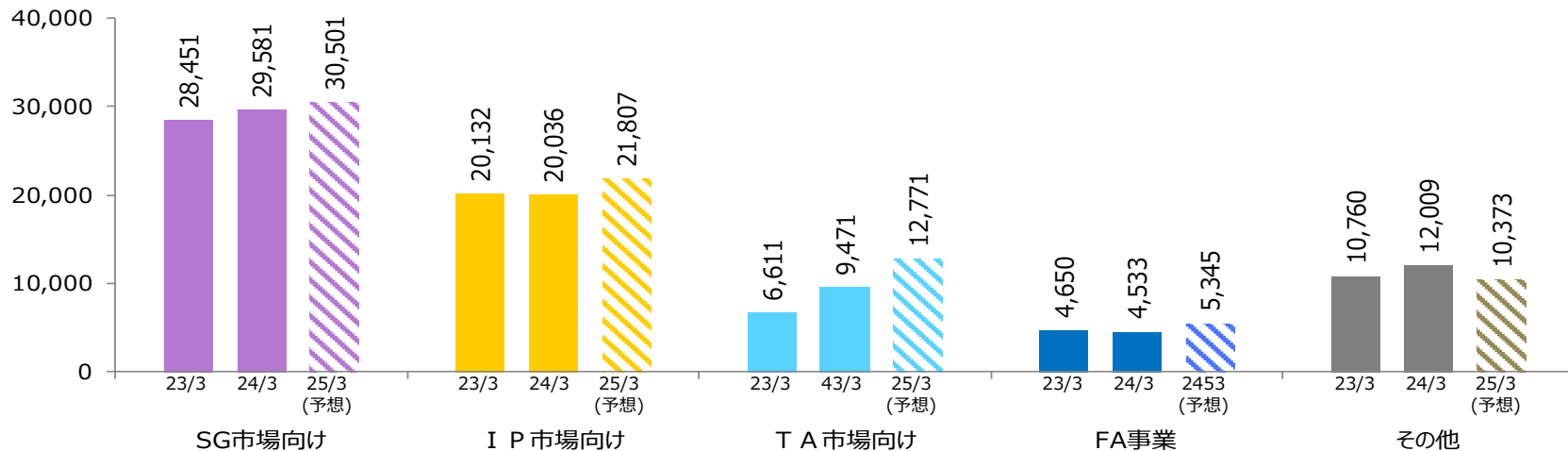




# 市場別売上高予想 (2025年3月期)



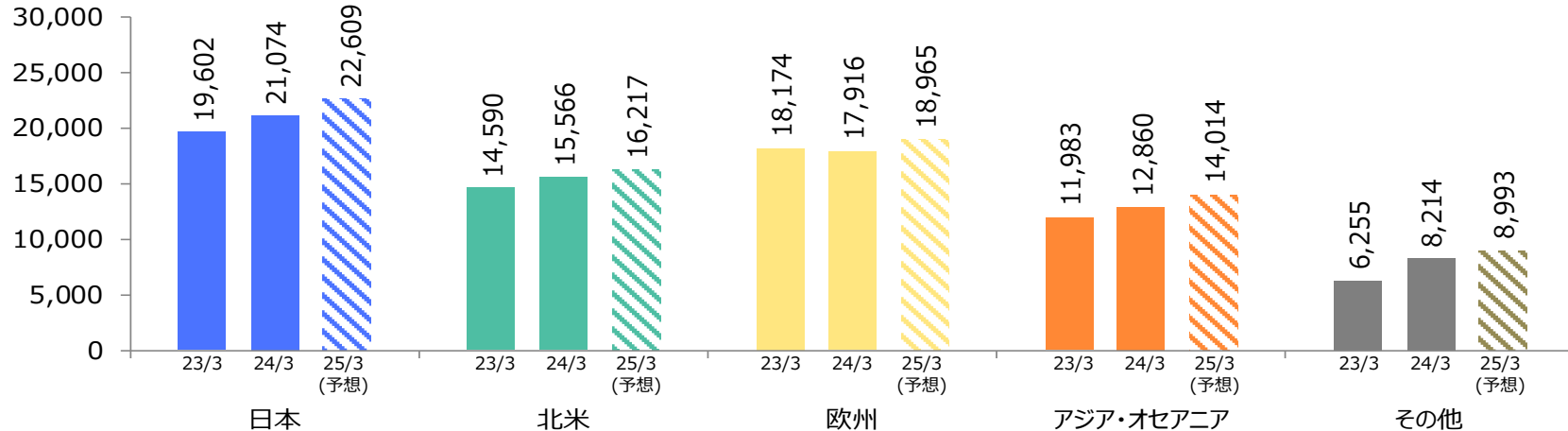
(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期						
	通期実績	構成比率	上期予想	下期予想	通期予想	前期比増減			構成比率
						金額	率	率(除為替)	
SG市場向け	29,581	39.1%	14,901	15,599	30,501	+920	+3.1%	6.2%	37.7%
IP市場向け	20,036	26.5%	10,567	11,240	21,807	+1,771	+8.8%	11.6%	27.0%
TA市場向け	9,471	12.5%	5,901	6,870	12,771	+3,300	+34.8%	39.2%	15.8%
FA事業	4,533	6.0%	2,651	2,693	5,345	+811	+17.9%	17.9%	6.6%
その他	12,009	15.9%	5,177	5,195	10,373	-1,635	-13.6%	-	12.8%
合計	75,631	100.0%	39,200	41,600	80,800	+5,168	+6.8%	9.5%	100.0%



# エリア別売上高予想 (2025年3月期)



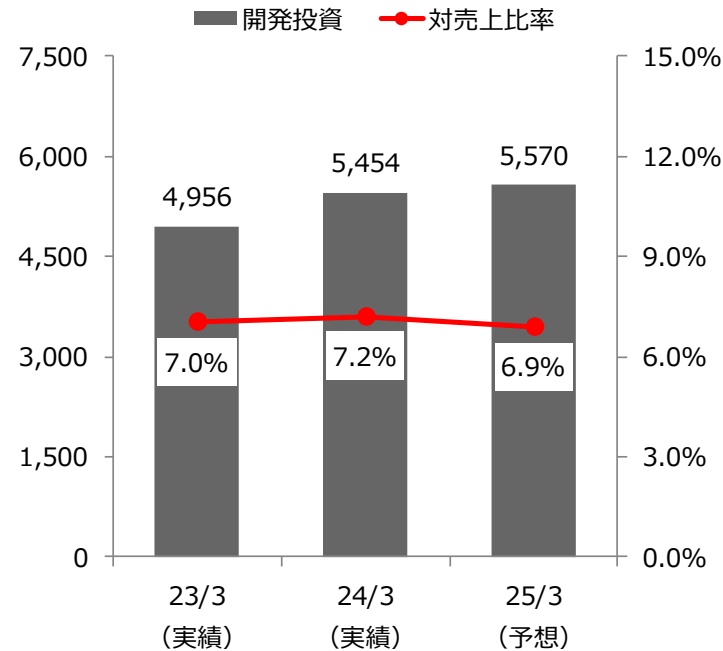
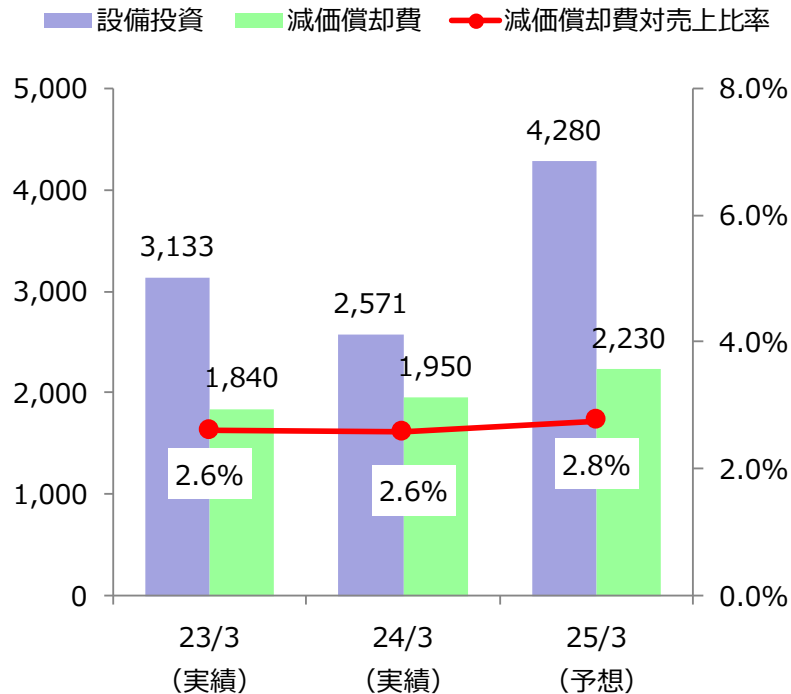
(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期						
	通期実績	構成比率	上期予想	下期予想	通期予想	前期比増減		構成比率	
						金額	率		
■ 日本	21,074	27.9%	11,088	11,520	22,609	+1,535	+7.3%	28.0%	
■ 北米 (現地通貨 / \$)	15,566 107.6M	20.6% -	7,948 57.5M	8,269 59.9M	16,217 117.5M	+650 +9.8M	+4.2% +9.2%	20.1% -	
■ 欧州 (現地通貨 / €)	17,916 114.2M	23.7% -	9,076 60.5M	9,888 65.9M	18,965 126.4M	+1,048 +12.1M	+5.9% +10.6%	23.5% -	
■ アジア・オセアニア	12,860	17.0%	6,718	7,296	14,014	+1,154	+9.0%	17.3%	
■ その他	8,214	10.9%	4,368	4,625	8,993	+779	+9.5%	11.1%	
合計	75,631	100.0%	39,200	41,600	80,800	+5,168	+6.8%	100.0%	



# 設備投資、減価償却、開発投資予想 (2025年3月期)

(百万円)

(百万円)



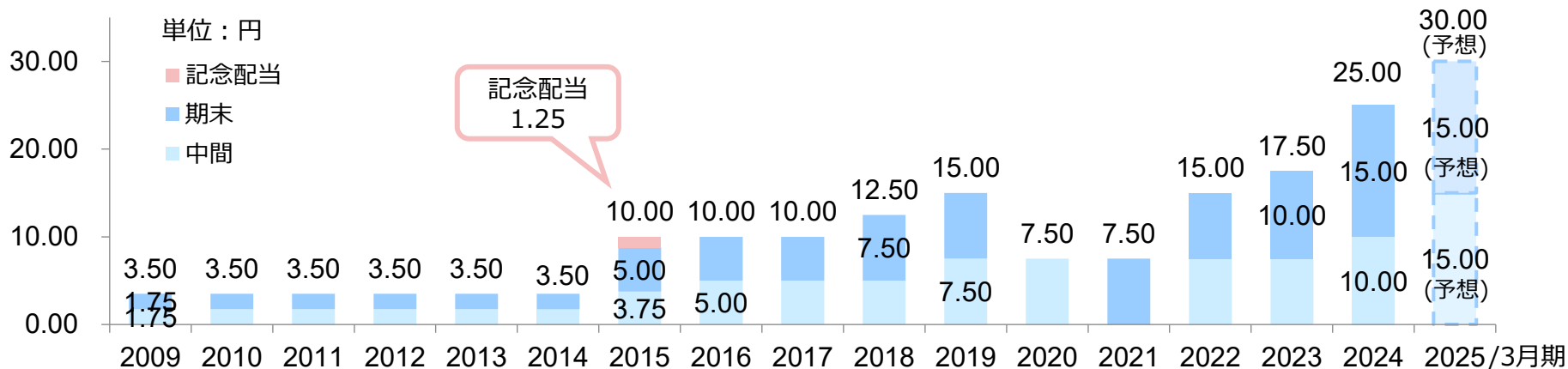
※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。

# 株主還元

## 株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

- 2024年3月期(実績) 中間：10.0円、 期末：15.0円  
業績及び今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年25.0円に増配
- 2025年3月期(予想) 中間：15.0円、 期末：15.0円  
今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年30.0円に増配を予想



※ 2015年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものです

※ 2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています（分割前の配当金は遡及修正して表示）

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

I R 部

TEL (本社) 0268(80)0058

TEL (東京) 03(3442)5035

E-mail mimaki-ir@mimaki.com

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。